

現代文編	教科書 p. 182 ～ 190	組 番	名前	/50
------	------------------------	--------	----	-----

一 傍線部の漢字の読みを書け。

- (1) 軽蔑の目で見る。 []
- (2) 服の両袖を直す。 []
- (3) 懸命に説明する。 []
- (4) 断崖が続く。 []
- (5) 廊下を静かに歩く。 []
- (6) 山の麓にある家。 []
- (7) 湖畔に建つ旅館。 []
- (8) 路傍に咲く花。 []

五 次の熟語の対義語を書け。

- (1) 縦断 ↑↓ []
- (2) 鋭角 ↑↓ []

各1点[8]

六 □に体を表す漢字一字を入れて、後の意味を表す慣用句を作れ。

- (1) □に泥を塗る []
- (2) □を焼く []

各2点[8]

二 傍線部の片仮名を漢字に直せ。

- (1) ジュンスイな気持ち。 []
- (2) カクゴを決める。 []
- (3) 岩石がロシユツする。 []
- (4) 雄大なチヨウボウ。 []
- (5) チュウシヤク書を読む。 []
- (6) 恐怖でゼツキヨウする。 []
- (7) キヨム感を抱く。 []
- (8) 先生アてに届いた手紙。 []

各1点[8]

- (3) □が躍る []
- (4) □も当てられぬ []

(意味) 期待でわくわくする。

(意味) あまりにもひどくて見られない。

各2点[8]

三 傍線部の片仮名を漢字と送り仮名で書け。

- (1) 海外生活にアコガレル。 []
- (2) 春風がココロヨイ。 []
- (3) ハズカシイ出来事。 []

各2点[6]

七 □に「未」「無」「不」「非」のいずれかを入れて、三字熟語を作れ。

- (1) □完成 []
- (2) □衛生 []
- (3) □暴力 []
- (4) □感動 []

各2点[8]

八 次の文の□に入る四字熟語を、後の【語群】の片仮名から一つずつ選んで漢字に直せ。

- (1) 驚きのあまり□になる。

(意味) 何も分からなくなる。

各2点[4]

- (2) □で試験の勉強をする。

(意味) 我を忘れるほど打ち込むこと。

各4点[4]

四 傍線部の漢字と同じ漢字を含むものを、後から

一 つ選べ。

- (1) ポスターをケイジする。 []
- ア ケイキの変動。 []
- イ 作業をケイゾクする。 []
- ウ 時間がケイカする。 []
- エ 記事をケイサイする。 []
- オ 手帳をケイタイする。 []

各4点[4]

- (2) □で試験の勉強をする。 []

【語群】

- ゼツタイゼツメイ
- ムガムチュウ
- キシカイセイ
- ゼンゴフカク

各2点[4]